

令和3年度 農山漁村振興交付金(農福連携対策)
事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された「農山漁村振興交付金(農福連携対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(農福連携対策)実施要領」(令和2年4月1日付け元農振第3527号農林水産省農村振興局長通知)第15の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和2年度に交付金事業を実施した沖縄県内の4地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、優良と認められる地区が4地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

●農福連携対策(普及啓発等推進対策事業を除く)

【平成30年度採択】2件

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				H30	R元	R2	R3	R4		
沖縄	沖縄県	宮古島市	社会福祉法人みやこ福祉会	● ★	—	■			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
沖縄	沖縄県	南風原町	公益社団法人沖縄県精神保健福祉会連合会てるしのワークセンター	●	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

【令和元年度採択】4件

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				H30	R元	R2	R3	R4		
沖縄	沖縄県	本部町	社会福祉法人アタイハートネットワーク(農業版ジョブコーチ育成・派遣支援事業)		●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
沖縄	沖縄県	本部町	社会福祉法人アタイハートネットワーク(施設外就労コーディネーター育成支援事業)		●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
重点指導 ▽…重点指導(通知) ▼…重点指導(通知済み) △…重点指導(結果報告予定)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要綱第6の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

- ・委員長：杉村 泰彦(琉球大学農学部教授)
- ・委員：有木 真理(株式会社リクルートライフスタイル沖縄代表取締役社長)
(五十音順) 幸喜 徳子(沖縄石油ガス株式会社代表取締役会長)

【令和3年度評価委員会の開催概要】

1. 日時：令和3年8月26日(木) 14:00～16:00
2. 場所：沖縄総合事務局 会議室 (web会議併用)
3. 議事概要
 - 1) 令和3年度評価対象地区(農福連携対策)の評価について
 - ・令和2年度に事業を実施した各地区の評価内容(案)について、委員からの意見聴取を行った。
 - 2) 令和3年度評価対象地区(農福連携対策)の評価結果(案)のとりまとめ
 - ・上記1)の結果を踏まえ、農福連携対策について、評価案等をとりまとめ、了承を得た。
4. 主な意見
 - ・地域への貢献度の高い取組が着実に実行されており、今後の沖縄地域の農福連携の広がりに資する成果であると考えられる。